


ものづくり金属科（新中卒及び15歳以上 定員：25名 訓練期間：1年）短期課程

応募対象者	溶接や板金、機械加工等の基礎技能を身に付け、金属製品のものづくり企業への就職をめざす15歳以上の新規学卒者又は求職中の方。 なお、募集に当たっては新規中学校卒業予定者の優先枠があります。	
訓練目標	自分に合った「ものづくりの仕事」が見つかる！ 訓練では、金属製品のものを作るために必要な「CAD操作」(機械CAD)、「部品加工」(板金プレス・NC作業・機械加工)、「組立」(溶接)、「検査」等の基礎技能を1年かけてゆっくと学ぶことができます。訓練はすべて基礎から行いますので、ものづくり初心者の方歓迎です。	
訓練風景	   TIG (ティグ) 溶接作業 CAD実習 製品製作実習 成果物	
訓練教科	主な教科	教科内容
	溶接法	被覆アーク溶接法、半自動アーク溶接法、TIG溶接法、ガス溶接・溶断法
	金属材料学	金属材料、金属の組織
	製図及び展開図	基礎製図、JIS規格、図学
	コンピュータ操作基本実習	文章ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト
	CAD・CAM基本実習	CAD・CAM基本操作、基本図形作成、図面作成
	溶接基本実習	ガス溶接、被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接
	板金工作実習及びプレス加工実習	プレスプレーキ、NCタレットパンチプレスなどによる加工
	NC機械操作実習	タレットパンチプレス、NCプレスプレーキ、レーザ加工機の操作とプログラミング
	機械操作基本実習	卓上ボール盤、旋盤、フライス盤
試験及び検査実習	試験機器、材料試験、超音波探傷	
製品製作実習	各種溶接作業、製品製作作業	
取得可能な資格※	ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、自由研削といしの取替え等特別教育、低圧電気取扱特別教育、産業ロボット作業員特別教育(教示等の業務に係る特別教育)、プレス機械特別教育(学科のみ) ◆溶接技能者評価試験	
修了後に予想される活動分野	各種金属製品製造業(溶接、工場板金、製缶、機械加工など)	
主な機械設備	プレスプレーキ、NCタレットパンチプレス、レーザ加工機、超音波探傷試験器、半自動アーク溶接機、TIG溶接機、アーク溶接機、溶接ロボット、CAD:AutoCAD2021、旋盤、フライス盤等	
費用	入校選考料・入校料・授業料は無料です。 教科書・工具・作業服等の購入代は、概ね45,000円 溶接技能者評価試験受験料は、一種目につき10,000円程度	
その他	交通機関の学割が適用されます。 令和5年4月新設科目	

担当指導員から一言

自転車のフレームや公園の遊具から建築物や産業用機器、建設車両まで、金属製品は様々なシーンで用いられています。ものづくり金属科では溶接や板金・CAD操作等の金属加工技術を年齢問わず初心者の方でも一から安心して学ぶことができます。当科で「ものづくりをする」面白さと技能をじっくり学び、自分に合った金属加工作業の適性を知り、自分のやりたい職種を見つけ、金属製品のものづくり企業で活躍しませんか。

※太字(ゴシック)については、各技術専門校が行う試験に合格する必要があります。

詳細については各校にお問い合わせ下さい。

◆印については、各試験実施機関が行う試験に合格する必要があります。